

# 法学会だより

二〇〇八年一月〜二月

八年三月

第八四回研究会 二月一九日(火)

清水 敏行 「韓国の国政選挙と市民運動」

第八五回研究会 六月一九日(木)

佐藤 陽子 「終末期医療と刑法——消極的安楽死(治療の中止)・積極的安楽死を中心に——」

第八六回研究会 九月一八日(木)

清水 雅彦 「安全・安心まちづくり」の批判的検討」

第八七回研究会 十一月二〇日(木)

家田 愛子 「ウズベキスタンにおける法整備支援」

## 著者・論文・翻訳など

小沢 隆司 (研究報告) 『足尾銅毒事件』をめぐる社会状況

と大学・卒業生・学生の動向(社会状況の変容と早稲田大学)、『プロジェクト研究・第三号』早稲田大学総合研究機構、二〇〇八年三月

(目録解題) 「解題」 『法務図書館所蔵・司法大臣

岩村通世関係文書目録』法務図書館、二〇〇

金山 剛

(論説) 「社会保障目的税としての消費税論議の視点」『税理士界』日本税理士会連合会機関紙、一〇月一五日発行

笹川 敏彦

(論文) 「ヨーロッパ会社の設立と組織再編」私法七〇号(二〇〇八年四月) 二〇六一―二一三頁

佐藤 陽子

(論文) 「被害者の承諾(三)——各論的考察による再構成——」二〇〇八年一月

(論文) 「被害者の承諾(四)——各論的考察による再構成——」二〇〇八年七月

(論文) 「被害者の承諾(五)——各論的考察による再構成——」二〇〇八年九月

(論文) 「被害者の承諾(六)——各論的考察による再構成——」二〇〇八年一月

嶋田 佳広

(論文) 「ドイツにおける若者支援の制度化と半公的化」脇田滋・井上英夫・木下秀雄編『若者の雇用・社会保障 主体形成と制度・政策の課題』(日本評論社、二〇〇八年五月) 一六七―一八八頁

(判例評釈)「現に住居を有しない要保護者の居宅保護」別冊ジュリスト社会保障判例百選「第四版」(二〇〇八年五月)一八四—一八五頁

清水 敏行

(論文)「市民運動と選挙政治——新たな政治勢力の挑戦」小此木政夫・西野純也編『韓国における市民意識の動態II』慶應義塾大学出版会、二〇〇八年一月、二七—五二頁

(論文)「民主体制定着期の韓国における政治と市民社会(6)」札幌学院法学『第二四卷第二号、二〇〇八年三月、七三—一〇二頁

(論文)「労働と福祉の政治」新川敏光・大西裕編著『世界政治叢書9 日本・韓国』ミネルヴァ書房、二〇〇八年九月、二二五—二四六頁

(資料紹介)「民主化運動・市民運動のアーカイブズ」『現代韓国朝鮮研究』(現代韓国朝鮮学会)、二〇〇八年一月、一七—二〇頁

清水 雅彦

(著書)緒方章宏編(龜山守夫、市川直子、小林康一、清水雅彦、稻積重幸、松井千秋、山崎英壽)『わかりやすい憲法』(文化書房博文社、

二〇〇八年四月、「天皇制」「平和主義」「教育を受ける権利」「憲法改正」の部分執筆)

(著書)小沢隆一編(中里見博、清水雅彦、塚田哲之、多田一路、植松健一)『クローズアップ憲法』(法律文化社、二〇〇八年四月、「人権総論(2)——安全と自由」「人身の自由と刑事手続」)「教育を受ける権利」の部分執筆)

(論文)三輪隆・浦田一郎・清水雅彦「改憲手続の憲法問題——手続法の制定を受けて」民主主義科学者協会法律部会編『法律時報増刊改憲・改革と法』(日本評論社、二〇〇八年四月、「三——改憲手続と市民」の部分執筆)

(論文)「洞爺湖サミットと昨今の政府・警察の『テロ対策』」『法と民主主義』四二九号(日本民主法律家協会、二〇〇八年六月)

(著書)ピープルズ・プラン研究所編(進藤兵、白川真澄、清水雅彦、池田祥子、島袋純、小泉雅弘)『改憲』異論⑤ 住民自治・地方分権と改憲』(現代企画室、二〇〇八年八月)

(論文)「治安政策としての『安全・安心まちづ

くり」を考える」『北海道地方自治』四七九号

(北海道地方自治研究所、二〇〇八年二月)

洞澤 秀雄

(論文)「都市計画争訟に関する一考察・イギリ

ス法との対比を通じて」札幌学院法学二五卷

一号

吉川日出男

(判例研究)「景観利益侵害に対する不法行為の

成否——国立景観訴訟——」札幌学院法学第

二五卷第一号、一一一—一四七頁、二〇〇九

年一月二三日

## 研究発表・講演など

伊藤 雅康

(講演)「憲法を変えるということ」平成二〇年

度第一期女性大学、北海道女性協会、かてる

2・7、二〇〇八年七月二二日

(講演)「日本国憲法の歴史的意義と課題」第五

六期同友会大学、北海道中小企業家同友会、

二〇〇八年九月二九日

小沢 隆司

(講演)「大正期刑事立法資料の宝庫——目録編

纂者のみた山岡萬之助関係文書」『法務図書館

所蔵・山岡萬之助関係文書目録』刊行記念講

演会、法務省法務図書館、法務省小会議室、

二〇〇八年二月二二日

金山 剛

(講演)「税法と会社法の接点」北海道税理士会

旭川支部研修会、北海道税理士会主催、トー

ヨーホテル会場、九月九日

笹川 敏彦

(研究発表)「ヨーロッパ会社設立と組織再編

——わが国法制と比較して——」、北海道大学

民法法研究会、北海道大学、二〇〇八年六月

六日

佐藤 陽子

(研究発表)「終末期医療と刑法——川崎協同病

院事件控訴審判決(東京高判平成一九年二月

二八日判タ一二三七号一五三頁)を手がかり

に——」北海道大学刑事法研究会、北海道大

学、二〇〇八年六月一四日

嶋田 佳広

(研究発表)「最低生活保障制度の変容く就労支

援型公的扶助の特徴と課題」日本社会保障法

学会、東洋大学、二〇〇八年一〇月一二日

清水 敏行

(研究発表)山本健太郎「韓国における政党構造

の変容と大統領候補者選出過程の変化」に対

する討論者担当。現代韓国朝鮮学会、九州大

清水 雅彦

学箱崎キャンパス、二〇〇八年一月一六日  
(研究発表) 「警察と教育——治安政策としての少年対策」 日本教育法学会学校安全と子どもの人権に関する研究特別委員会、早稲田大学、二〇〇八年一月二日

(講演) 「家族：あふれる情報にどう向き合う？」  
平成十九年度三鷹市市民大学総合コース、三鷹市社会教育会館、二〇〇八年二月一五日  
(研究発表) 「洞爺湖サミットと『テロ対策』」 監視社会研究会、上智大学、二〇〇八年二月二八日

(講演) 「サミットで強化、固定化される監視社会」 日本ジャーナリスト会議北海道支部、北海道クリスチャンセンター、二〇〇八年六月七日

(研究発表) 「軍事と治安の融合化」 明治大学軍縮平和研究所「憲法の平和主義」研究プロジェクト、明治大学、二〇〇八年九月二〇日  
(研究発表) 「治安政策とメディア」 法政大学ポアソナード記念現代法研究所メディア法制研

洞澤 秀雄

研究会、法政大学、二〇〇八年一〇月三一日  
(講演) 「『監視社会化』『管理社会化』の現状と問題点」 札幌弁護士会憲法委員会、札幌弁護士会、二〇〇八年一月六日  
(研究発表) 「国公有地売却・公社民営化の憲法政治的考察」 日本財政法学会予備研究会、明治大学、二〇〇八年二月二〇日  
(研究発表) 「持続可能な発展とイギリス都市計画法制度改革」 イギリス行政法研究会、神戸学院大学、二〇〇八年三月